

## 医療機関広域浸水対策事業費

【予算額：1,191千円】

(平成29～令和元年度)

### 1 地域行動計画の作成

#### (1) コーディネーター及び調整員の設置 4月

専門的見地からの全体的な調整及び行動計画作成等の支援。

コーディネーター：愛媛県立新居浜病院外科部長 明比 俊

(愛媛県災害拠点病院コーディネーター、日本DMATインストラクター)

調整員：愛媛県立新居浜病院DMAT看護師及び西条中央病院、済生会西条病院、住友別子病院、十全総合病院の看護師

#### (2) プロジェクトチームによる検討 11月、2月、3月

各機関の役割について検討協議。

構成員：浸水医療機関、災害拠点病院、看護協会、市防災担当、警察、消防、自衛隊、海上保安部、地元建設事業者、交通機関等

#### (3) アドバイザーからの教示 2月

アドバイザー 名古屋掖済会病院 副院長 北川喜己 (愛知県救急搬送対策協議会委員)

#### (4) 地域行動計画の作成 3月

150部 (38ページ、一色刷り)

### 2 研修会の開催及びアクションカードの作成促進

#### (1) 広域浸水対策を考える研修会

地域一体となった取組みや対策の必要性を周知。

##### ① 豪雨により地方局職員を対象として開催

開催日：7月6日

場 所：東予地方局 7階中会議室

内 容：「病院における災害危機管理」

講 師：神戸学院大学 教授 中田敬司

参加者：29名

##### ② 医療関係者を対象として開催

開催日：3月1日

場 所：愛媛県総合科学博物館 多目的ホール

内 容：「病院における災害危機管理～2018 豪雨災害を踏まえて～」

講 師：神戸学院大学 教授 中田敬司

参加者：100名

#### (2) 現地研修

当圏域と同様の被害を受ける地域の病院の取組みを現地で学ぶ。

開催日：11月30日

場 所：徳島赤十字病院

内 容：講義及び施設見学

講 師：徳島赤十字病院高度救命救急センター長 福田 靖

参加者：26名 (管内医療機関、県市担当者)

#### (3) アクションカード作成促進研修会

アクションカード作成の手法を教示。

開催日：6月22日

場 所：東予地方局 7階大会議室

講 師：県立新居浜病院外科部長 明比 俊 (コーディネーター)

同 DMAT看護師 松本 静 (調整員)

参加者：51名 (管内医療機関、県市担当者)